

(第2号様式)

泡特第 1916 号
令和5年 3月14日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立泡瀬特別支援学校
校長 友利 敏博
(公印省略)

令和4年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年2月10日付け教県第1995号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和4年6月15日 10:00~11:30	本校会議室	3名中3名出席
第2回	令和4年12月7日 10:00~11:30	本校会議室	3名中3名出席
第3回	令和5年2月15日 10:00~11:30	本校会議室	3名中2名出席

2 学校評議員に求めた事項

沖縄県立学校学校評議員設置要綱を踏まえ、校長が行う学校運営の内容、進め方に関して意見を求めた。
・泡瀬特別支援学校の学校経営や各学部の取り組みについて
・学校保健について
・PTA活動について
・支援部の取組について
・学校評価について
・進路指導部の取組について

3 学校評議員の意見

・看護師不足や教室不足等の学習環境を充実させるには、社会へ声を上げることも大事である。
・地域のセンター的役割として、地区の情報交換会を開催し相談がしやすい環境作りは良い取組である。
・医療的ケア児支援法が整備され、学校と福祉、医療の連携が求められており、さらに充実させてほしい。
・引き続き、進路指導等において卒業後の自己実現に向けた取組を充実させてほしい。

4 学校運営に反映した事項

・学校評議員の意見を参考に、各学部主事を通して本校教育活動の充実反映させた。
・学校評議員の意見を参考に、医療的ケアに関する情報発信、保護者の待機緩和に関する取組を推進した。
・学校評価で示された学校評議員の意見は、部主事連絡会で共有し、次年度に反映させるよう周知した。

5 課題その他

・中頭地区の特別支援学級へのさらなる支援の充実
・学校間交流や居住地校交流等の交流及び共同学習の充実
・小中高の進路指導の情報共有と取り組みの充実